

新型コロナウイルス感染症クラスター（5事例目）について （第2報）

三重県内で発生した5事例目のクラスターについて、9月1日時点の調査状況を報告します。

1 県内5事例目のクラスターの概要

令和2年8月、鈴鹿市内の特別養護老人ホーム 伊勢マリンホームで発生したクラスターで、三重県内では5事例目となります。

施設職員および入所者から陽性者が複数判明していることから、施設内で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

このクラスターでは、8月29日に陽性が確認された県内延べ368例目の接触者調査を行ったところ、同一施設内で12名（368例目：職員、370～380例目：施設入所者）の陽性者が確認されています。

現在調査を進めているところですが、新たに施設職員等38名、入所者37名の陰性が確認されました。

この結果、現時点で特定している検査対象者167名（施設職員等77名、入所者90名）全員の検査結果が判明し、陽性12名、陰性155名となりました。

現在の検査状況は下表のとおりです。

| カテゴリー | 検査対象者 | | | | 未検査 | 検体採取済 及び 本日 採取予定 |
|-------|------------|------------|-----|------------|----------|---------------------------|
| | | 検査済数 | 陽性数 | 陰性数 | | |
| 施設職員等 | <u>77</u> | <u>77</u> | 1 | <u>76</u> | <u>0</u> | <u>0</u> |
| 入所者 | <u>90</u> | <u>90</u> | 11 | <u>79</u> | <u>0</u> | <u>0</u> |
| 合計 | <u>167</u> | <u>167</u> | 12 | <u>155</u> | <u>0</u> | <u>0</u> |

3 今後について

接触者については保健所が調査し、検査を実施するとともに、健康観察を行います。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。